

1. 打ち抜き井戸設置によるMbalame村における安全な水アクセス支援(マラウイ)

- 実施団体: Touch of Hope (#331)
- 実施地: マラウイ 中部州リロングウェ県マスラTraditional Authorityムバラメ村
- プロジェクト予算: 2,290.89ドル (JWFファンド1,500ドル、団体608.39ドル、受益者182.5ドル)
- 受益者数: 2,190人 (男342人、女365人、子ども1,483人)
- 実施地の水問題:

ムバラメ村唯一の信頼できる水源は、ムバラメ小学校にある打ち抜き井戸である。残念ながら、水需要はこの井戸からの給水量をはるかに超えている。ほとんどの村人は、浅い手掘り井戸を利用する。手掘り井戸は管理されていないので汚染した表流水が入りやすく、安全ではない。雨季には、汚染された浅井戸の使用で水系感染症が発生する。乾季には手掘り井戸のような代替水源は干上がり、片道約3キロ離れたマリグンデダムまで水汲みに行くが、その水質も衛生的とはいえない。村の水インフラ改善は急務である。



動物と同じ水源を使用している



浅井戸の水は水質が悪く汚れている



子どもや女性たちは遠くまで水汲みにいくが、その水も衛生的ではない

- 主な活動内容: 打ち抜き井戸1カ所の掘削と手押しポンプ設置、住民への井戸維持管理集会、選抜者への上級技術研修、住民への保健衛生集会
- 特長(持続性): 水利用委員会を結成して維持管理と修理の責任を負う。修繕費用徴収、モニタリング実施。学校と地域の連携により、学校側と地域が使用料を徴収して管理組合により維持管理する。
- 実施団体: 2018年設立、リロングウェ拠点。社会の弱者や疎外された人々の生活改善を使命とする。小学校の支援、小中学生への奨学金・青年起業への低利融資を実施、地域社会に明るい未来を創造する。